

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おおさかの里

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 12 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		おおさかの里の環境と特徴を、活かした取組を目指す	利用者が、のんびりと、ゆっくり日々の暮らしを支援できるために、職員の技術力と、利用者の前向きな挑戦と、自信回復に繋げる自立支援を、実践していく。	職員会議や研修会で介護力の向上を目指すための勉強会や、他グループホームの訪問研修等で、職員の視野を広げ、「のんびり、ゆっくり、地域の中で」という、おおさかの里の特色を出していきたい。	12ヶ月
2		家族と利用者をつなぐパイプ役として、支援していく	家族の心情を察し、家族の悩み、心配事、要望等が、いつでも、どの職員にでも、気楽に話せる関係を築いていく。	現在ある家族会を、発展させ、家族同士の交流を活発化させ、家族間の信頼関係と、ホームの関係を充実して、利用者の支援体制の確立を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。